

磐城日日新聞 発行所 磐城日日新聞社 電話 8877 編集人 高瀬芳郎 発行人 高瀬芳郎

縣議候補の立會演説 記録破りの超満員

二千の聴衆熱辯に酔う

本社主催縣議員立候補者立會演説会は二十二日午後六時から小名濱劇場に於て開催、高瀬編集長選挙民の心構えと、民主政治の在り方を力説して開会の辭とし、長瀬社長今次選挙の性格と、立會演説を主催する意義を強調して挨拶に代え、六時三十分候補者の第一聲は

土木疑獄を衝く

大河原候補堂々の論陣

第五番目を承った大河原茂平氏 赤裡々に政見を發見するが、やれ私が道路を作つたとか橋を作つたとか、自負するが一人として私財を投じて道路を、橋を作つたか皮肉り、更に港灣問題、漁場問題に關する議員はあつても誰か、漁民の生活問題に言及する議員があつたかと一矢を放ち農民、一般勤勞大衆の生活保護と、重税の解放こそ、働きの代表者小野幸次郎に課された一大使命である、と社會黨の基本線に添う一大シを以つて迎へられた

現役議員の貫録

田畑金光氏 政治は國民大衆への奉仕である、と政治家の基本的イデオロギをまず表明十月縣会並に四月縣會に示した氣魄ある政治家としての手腕を再現して或いは土木疑獄事件を糺す、或いは農村恐慌の實態を窮明し詳細な数字をあげて対策を講ずる堂々たる論理はさすが現役議員としての貫録を十二分に發揮して異彩を放つ

港灣問題を絶叫

小野(義)候補御々々 山内眞一郎氏 青年候補、まず國体論から日本民族の在り方についてイサマシイ熱辯、唇の閉閉速度が急ピッチに上昇して國會速記者でも連記出来ない機關銃彈的言論の連射に万端只然ととして魅せられた形

小野(義)候補俄然優勢

地元の聲援愈々高潮 特別に去二十一日の如きは小野氏危うしという聲に急ぎ急ぎ馳せ付た参院院議員木村守江氏、昨二十三日は連沼龍輔氏ら小野候補と共に各所で政見演説を開展した結果有利な展開し目下この當選圏内に入つたという見方が強くなつたが容易に

出足極めて好調 四月三日選挙告示によつて開始された今次地方選挙運動を傾注して中原の眞を追つた立候補者たちが、きょういよいよ運命決定の日、選挙場に急ぐ小名濱町の人々は折柄の小雨に拘らず出足順調

久保田醫院 院長 久保田眞 副院長 久保田眞一 産婦人科 性病科 看護婦・助産婦 募集

長生堂藥局 皮膚病、ハシカ、頭痛、眼病 小名濱町中島通り 電話 三三〇番

Table with 4 columns: Name (氏名), Party (所属), Previous Votes (前得票), Current Votes (今期得票). Lists candidates like 小野直千賀, 江尻三陸郎, 高木嘉一郎, etc.

